

振り返り

挨拶と振り返り▶



話し合い

◀ポスターセッションに挑戦

袋井幸浦の丘 プロジェクト WORKSHOP

2019 ニュースレター第4号

幸浦を想い、海や防潮堤の
利用について積極的に考察
するワークショップ、今年で
3年目となりました。

発表する

提案をまとめて発表▶



共有する

◀意見の共有

第4回「一年間のふりかえりと未来へ向けての提案」

令和2年1月26日に幸浦コミュニティセンターにて、「袋井幸浦の丘プロジェクトワークショップ2019」の第4回目を開催しました。

今年度のワークショップでも静岡文化芸術大学の学生が運営を務め、昨年度からよりパワーアップした11月のイベントの企画実行を行いました。

話し合い活動①では動画を見ながら幸浦の丘秋祭りのことを振り返っていただき、改善点や良かったところなどをあげていただきました。

話し合い活動②では幸浦の未来を見据え、来年度以降どのように動いていくべきか4つの項目「記憶に残す活動」「共有や情報発信のツール」「参加しやすい仕組み」「次世代につなげる仕組み」について話し合っていました。

活発に話し合い積極的に具体的な意見を出していただくことができました。これをもとに幸浦での活動に発展させていければと思います。

来年度以降も幸浦の丘WSは続きます！奮ってご参加ください！

次回WS→**5/24(日)9:00~**
(予定)
幸浦の丘プロジェクトWS2020始動！第1回は1年の方向性を決めることができる回です。たくさんの参加をお待ちしています！

＜大学と共同して、イベントの企画運営を行いました＞

第一回 WS



来年度以降の未来を見越したイベント提案

今年度の位置づけを理解したうえで提案につなげる

第二回 WS



イベントの具体化来年度について

今年度の具体化を行いながら、同時並行で来年度の日程や運営方針を話し合った

第三回 WS



イベント運営

防潮堤の天端の利用方法を試行する事を目的とした競技「ラグビーパスリレー」を開催！競技形式にすることで若年層の参加数増！

第四回 WS

振り返り

▲今年度のまとめ

活動の主体を住民が担ってみる

中高生ボランティアと協力して運営を行っていく

思い出に残る活動として防潮堤利活用が住民に認識される

市のカレンダーへの掲示等

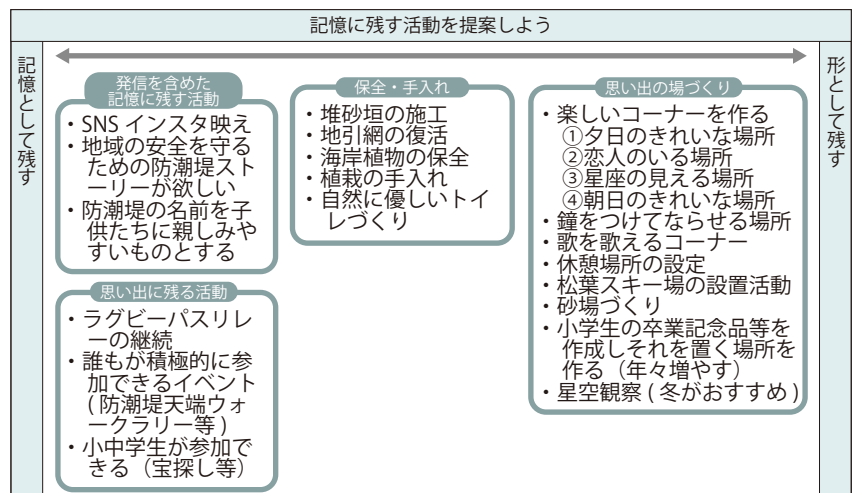
○参加しやすい仕組みづくり

○次世代につなげる仕組みづくり

○共有や情報発信のツールについて

○記憶に残す活動を提案しよう

▲これからのWSに必要なこと



▲【記憶に残す活動を提案しよう】の結果をピックアップ！



ご意見ご感想等お聞かせください。また、WSへの参加を希望される方はご連絡ください。
袋井市建設課維持係 TEL 0538-44-3163 FAX 0538-42-3367
幸浦地域まちづくり協議会(幸浦コミュニティセンター) TEL/FAX 0538-23-7205